

## ・比屋根湿地の汽水生物定量調査

比屋根湿地では湿地内の2地点(St. 15, St. 16)において、平成21年度までは水質(年2回)、汽水生物(魚類・甲殻類・軟体動物)(年4回)についての調査を実施していました。平成22年度は、水質、汽水生物ともに冬季に1回、平成23年度は、水質を夏季、冬季の2回、汽水生物は、夏季、秋季、冬季の3回の調査を実施しました。平成24年度以降、水質(年2回)、汽水生物(年4回)を実施しました。令和5年度も水質(年2回)、汽水生物(年4回)の調査を実施しました。

また、沖縄県が実施した比屋根湿地整備工事にともない平成20年度から23年度まで中断していたマングローブ林に関する調査を平成24年度から再開し、St. 7、St. 8、St. 9、St. 10、St. 11の5地点で夏季と冬季に実施しました。同調査は、平成25年度以降St. 7、St. 9、St. 10の3地点を夏季と冬季に実施しました。令和5年度もSt. 7、St. 9、St. 10の3地点を夏季と冬季に調査しました。




平成29年2月撮影

調査位置



【凡例】

 : 汽水生物調査範囲

 : マングローブ調査地点

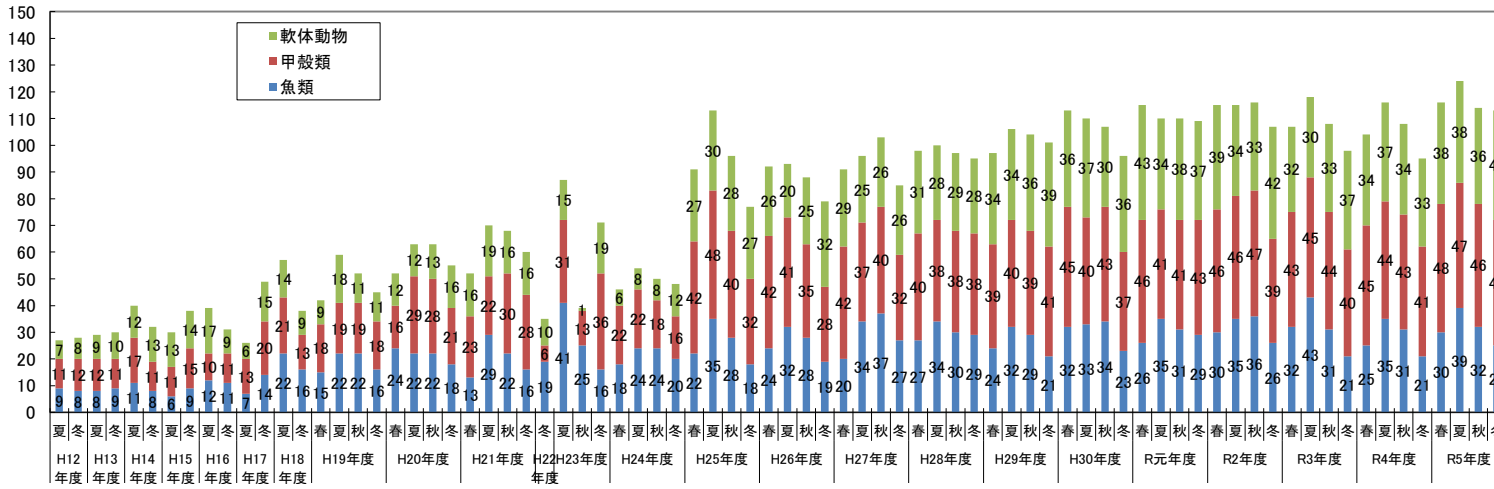
0 50 100m

平成29年2月撮影



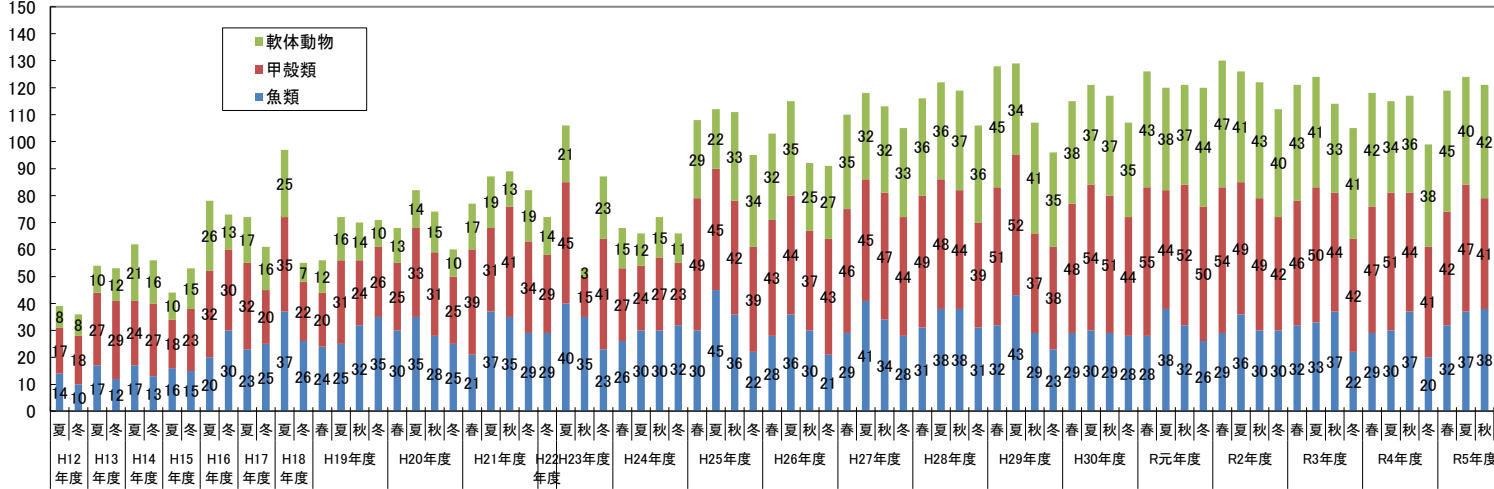
汽水生物(魚類、甲殻類及び軟体生物)の生息状況

出現総種類数



汽水生物(魚類、甲殻類及び軟体類)の出現種類数(st.15)

出現総種類数



汽水生物(魚類、甲殻類及び軟体類)の出現種類数(st.16)

